

2022年4月20日

各位

株式会社 北九州銀行

有限会社セチの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客様について、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社セチ
所在地	福岡県遠賀郡水巻町頃末南1丁目1-18
代表者	瀬知 寛満
業種	その他の織物・衣服・身の回り品小売業
URL	https://sechi123.com

※有限会社セチの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



有限会社セチ SDGs宣言

当社は、「『安全・安心』に尽くし地域の未来に貢献します」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月18日

有限会社セチ

代表取締役 瀬知 寛満



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全・丁寧な業務

1945年の創業から培ってきた経験や知識を活かし、現場で働くプロの皆様の「安全」をお届けします。短期でお客様のニーズに迅速に対応し、「安心」できる製品の提供に邁進してまいります。

【主な取り組み】

ニーズに沿った提案とアフターフォロー、独自の物流ネットワーク構築、取引先情報の厳正な管理、事故防止マニュアルの作成



地域に密着した事業活動

地元企業様を優先したお取引や地域イベントへの参加といった、地域に密着した事業活動に努めます。ステークホルダーの皆さまと連携し、地域課題の解決に取り組み、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地元企業との取引優先、地域イベントへの参加、地域の歴史・文化・慣習を理解・尊重



働きやすい職場作り

社員との定期的なコミュニケーションを通して、社員一人ひとりが能力を十分に発揮出来る、働きやすい職場環境の整備に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

社員とのコミュニケーション、ハラスメント・差別防止について就業規則へ明記、雇用条件について社労士と相談、健康診断・休暇取得の推進



ガバナンス体制の強化

社員のコンプライアンス意識を醸成するとともに、事業における公正性・透明性の確保に努めます。更なるガバナンス体制の強化に取り組み、みなさまから信頼される企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

経営ビジョンの明確化、権限規定の策定、部門ごとに責任者の配置、法令遵守の徹底



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。